

T8

■材料：SUS303

カタログ記号	相手製品	形状	穴径	ボス径	ねじ穴			フランジ径	フランジ長さ	ボス長さ	全長
			AH7	B	数	サイズ	C	D	E	F	G
SUKB20030 SUKB20046 SUKB20066	PSA2-32 以上 PSA2-40 以上 PSA2-50 以上	T8	10	30 46 66	6	M5	42 58 78	51 67 87	10	20	30
SUKB25038 SUKB25058 SUKB25083	PSA2.5-32 以上 PSA2.5-40 以上 PSA2.5-50 以上	T8	12	38 58 83	6	M6	53 73 98	63 83 108	12.5	24.5	37
SUKB30046 SUKB30070 SUKB30100	PSA3-32 以上 PSA3-40 以上 PSA3-50 以上	T8	15	46 70 100	6	M8	64 88 118	76 100 130	15	30	45

- 〔製品特性上の注意〕
- PSA プラスチック平歯車を装着する部分のボス径公差はh7になっています。
  - 表記の摩擦締結トルクは、設定した摩擦係数及びねじ締付けトルクで計算した参考値です。
  - 組付け例をご覧の上、付属の平座金、ばね座金及び六角穴付きボルトを用いて、歯車にボスを組付けてください。
  - ボス取付け用の六角穴付きボルトは、トルクレンチにて寸法表に記載したねじ締付けトルクで確実に締付けてください。
  - ボス取付け用の六角穴付きボルトが緩むと表記の摩擦締結トルクを維持できなくなります。定期点検を行い、増し締めすることをお勧めします。
  - 確実な位置決めが必要な場合、ロックピンの併用をお勧めします。

## ■ステンレスボスの特長

- 材料はサビに強いステンレスを採用した組立式のボスです。
- PSA プラスチック平歯車とベストマッチ、食品機械等に最適です。
- 高価な材料を効果的に使用した経済性に優れた製品です。

## ■ステンレスボスの摩擦締結トルク

ステンレスボスの摩擦締結トルクは、ねじ締付け力によって歯車とステンレスボスの接触面に発生する摩擦力から計算します。

ねじ締付け力 F (N) は、次の式で計算します。

$$F = \frac{n \cdot 1000 \cdot T}{K \cdot d}$$

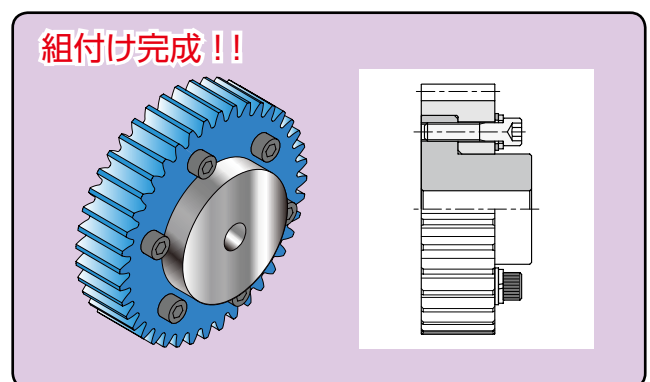
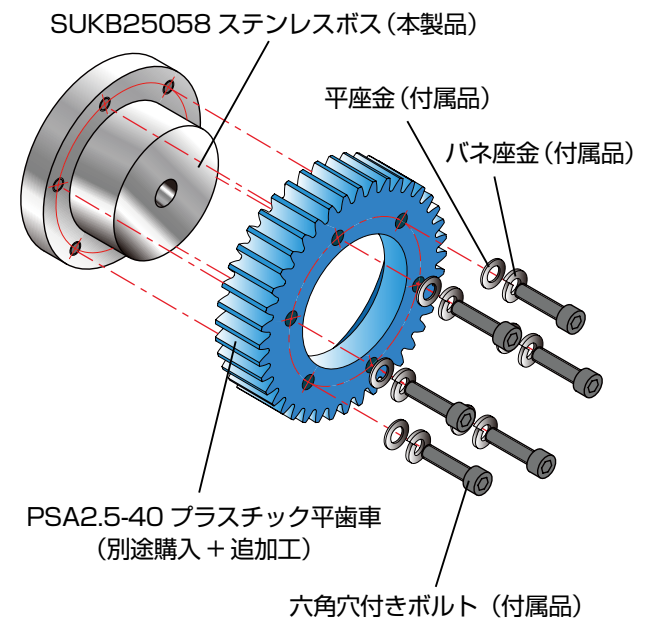
- n : ねじ数 → 寸法表のねじ穴数
- T : ねじ締付けトルク (N・m) → 寸法表のねじ締付けトルク
- K : トルク係数 → 0.164 で設定
- d : ねじ呼び径 (mm) → 寸法表のねじ穴サイズ (M5 は 5mm)

また、摩擦締結トルク  $T_f$  (N・m) は、次の式で計算します。

$$T_f = \frac{F \cdot \mu \cdot d_w}{2000}$$

- F : ねじ締付け力 (N) → 上記計算結果
- $\mu$  : 歯車とステンレスボス接触面の摩擦係数 → 0.18 で設定
- $d_w$  : ねじ穴のピッチ円直径 (mm) → 寸法表のねじ穴 C 寸法

## ■ステンレスボスの組付け例



平歯車

はすば歯車

内歯車

ラック

カムリンク&amp;ピニオン

マイタ

かさ歯車

ねじ歯車

ウォームギヤ

ギヤボックス

その他